

令和5年度新規事業

50歳以上の町民の方対象



たい じょう ほう しん 帯状疱疹 予防接種費用を助成します

带状疱疹の発症予防及び罹患後の重症化や後遺症を防ぐため、50歳以上の方は、ワクチンの任意接種が認められています。

本町では令和5年度より、健康の保持増進と経済的負担の軽減を目的に接種費用の一部を助成いたします。

接種場所

小清水赤十字病院

※他の医療機関で接種する場合は、助成を受けられません。

助成対象者

次の全てに該当する方

- ・満50歳以上の町民の方
- ・対象者及び同居する世帯全員に町税等の滞納がない方

助成額

次のいずれかのワクチンの接種費用の1/2の額(下記金額は助成額)

- ・带状疱疹ワクチン 11,160円×2回接種分
- ・水痘ワクチン 4,670円×1回接種分

※どちらのワクチンを接種するかは、主治医と相談のうえご判断ください。

申請方法

①小清水赤十字病院へ接種するワクチン及び接種日を予約

※病院窓口で記載する書類があります。

②予約後、町へ接種費用の助成申請書を記入し申請

※申請書は役場窓口に用意しています。

③審査決定後、町から接種者へ証明書を交付

④接種日に関係書類(証明書・予診票等)を持参して接種を実施

⑤自己負担額は、病院へ直接支払

带状疱疹とは

带状疱疹は、多くの人が子どもの時に感染する水痘(水ぼうそう)のウイルスが原因でおこります。

治った後もウイルスは体内(神経節)に潜伏し、過労やストレスなどで免疫力が低下すると、ウイルスが再び活性化して、带状疱疹を発症します。

発症すると、皮膚の症状だけでなく、神経にも炎症を起こし、痛みがあらわれます。神経の損傷がひどいと、皮膚の症状が治ったあとも、痛みが続くことがあります。

お問い合わせ先

役場保健福祉課健康推進係

☎ (62) 4480

小清水赤十字病院での 各種検診について



がんは日本人の死因の第1位であり、死亡数は年々増え続けています。

しかし、診断と治療の進歩によって早期発見・早期治療で治せるがんも増えてきています。また、早期のがんは自覚症状がないことが多いため、症状がなくても定期的ながん検診を受けましょう。

本町では、より身近ながん検診が受けられるよう町の基幹病院である小清水赤十字病院において、各種検診を実施しています。胃がんリスクを調べる『胃ピロリ菌検査』、肺がんを早期発見でき、内臓脂肪測定も同時実施できる『肺がんCT検診』、腰椎と股関節の2カ所を測定することによって、より精密な検診が可能となった『骨粗しょう症検診』をぜひ受診ください。

検診日程

骨粗しょう症検診
胃ピロリ菌検査
肺がんCT検診 } 令和5年12月まで(随時)

検診対象者

骨粗しょう症検診: 20歳~69歳の町民(女性のみ)
胃ピロリ菌検査: 20歳以上の町民
肺がんCT検診: 30歳以上の町民

検診料金

骨粗しょう症検診: 700円
※節目検診対象...本年度中に35・40・45・50・55・60歳になる方は検診料が無料になります。
胃ピロリ菌検査: 500円
肺がんCT検診: 1,600円

検診場所

小清水赤十字病院

申込先

骨粗しょう症検診
胃ピロリ菌検査 } 小清水赤十字病院 ☎ (62) 2121

肺がんCT検診: 役場保健福祉課健康推進係 ☎ (62) 4480

※各種検診は年度内1回のみ受診となります。町が委託している機関で肺がん検診(胸部レントゲン検査を含む)を受診した場合は、当肺がんCT検診は対象外となりますのでご了承ください。

※各種検診の詳細内容については、役場保健福祉課健康推進係までお問い合わせください。